

評判の入れ歯を提供している大阪
歯科センター(大阪市平野区)の
歯科技工士、宮野たかよし氏に聞
いた。

「魔法の入れ歯」と
もいわれるMTCとは
入れ歯と入れ歯をつなぐ
金属なのですが、従来の入
れ歯よりコンパクトです。
バネや「床」と呼ばれる土
台がなく、機能性とともに
見た目も美しい。0
・35ミリの薄さの
ため、口の中に入れ

ました。
—— 実際、どのような悩
みを持つ患者が多いのか
です。

や要望を詳しく聞くことか
ら入れ歯づくりは始まりま
す。

違和感のない入れ歯を

成16年、日本の特許も取得
ず、3時間程度かけて悩み
ります。でも、MTCを使
しました。

起す恐れがある金属を使
わないドイツの技術に着目
しました。私がライセンス
を取得したドイツで
は、歯科技工士が職人
としての誇りを持って
おり、歯科医と対等の立場
で入れ歯を作っています。
歯型を取るときも真剣で、
合うまで何度でも歯型を取
り続けます。そして、金属
アレルギーを起すおそれ
のある素材は使いません。
楽しい食生活、健康のため
にも、自分にぴったりと合
った入れ歯を使うことが重
要です。

みやの
大阪歯科センター 宮野 たかよし氏
歯 科 技 工 士



(岩崎吉昭)

し、立ちっぱなしの姿勢を続
けることで、肛門に負担がか
かり、肛門クッションの血管
が切れて出血したり、うっ血
していぼのように出てきたも
の。男女ともに多く、女性は
出産を機になるケースもあり
ます」と話す。

点滴療法研究会が講演会

3月13日開催

点滴療法研究会主催の講演
会「からだに優しいがん治療
——高濃度ビタミンC点滴療法
のすべて」が3月13日、大阪
市北区のグランキューブ大阪
イベントホールAで開かれ
る。定員500人で入場無料
(事前予約制)。
国際統合医療教育センター
6277・3318)。

冬になると増える痔のトラブル。排便時の
出血や痛み、脱肛など、お尻の悩みを抱える
人は多い。痔の症状と治療法などを探った。

めて治療

ひと口に痔といっても、悩
みはそれぞれ。痔の疾患は大
きく分けると、痔核(いぼ
痔)、裂肛(切れ痔)、痔ろ
う(あな痔)の3タイプに分
けられる。中でも最もポピュ
ラーで多いのが、痔核だ。

症状などについて府中病院
の内閣恭武外科医長「写真」
は「肛門周辺には、血管が集
まって肛門を閉じる働きをす
るクッションのようは部が

ン注硬化療法が主流

直腸と肛門の境目より上にあ
るものを内痔核、下にあるも
のを外痔核と呼び、症状も異
なる。

核そのものを小さく固めてし
まう注硬化療法が約8
割です。痔に流れ込む血液の
量を減らし、痔を小さく硬化
させるもの。手術時間が10分

が、痔だと思っていいたら、ほ
かの病気が潜んでいる可能性
も。
「実際に診察したら、大腸
がんや大腸ポリープ、潰瘍性